

市では、これまで高浜が歩んできた歴史や人々の記憶を知り、市の有形・無形の資料を整理して後世へ伝えるとともに、今を生きる私たち、そして将来のまちづくりに活かしていくことを目的として、市民の皆さんの協力を得ながら、新たな「高浜市誌」の編さんを進めています。
編さん作業の中で掘り起こされた写真や資料などを中心に、まちのこれまでのあゆみや魅力・自慢などを紹介します。「こんなこと知っている!」「他にもこんなことがあったよ!」といった情報がありましたら、お寄せください。

Takahama-city Archive
たかはまアーカイブ

Vol. 18



— 海とともに —

高浜市は衣浦湾、つまり海に面したまちなので、人びとにとって昔から海はとても身近なものでした。お年寄りの方にお話を伺うと、「学校の水泳の授業を海でやった。」「昔は田戸社（田戸町六丁目）のすぐ下まで海が来ていて、よく遊んだものだよ。」という



大正～昭和初期の田戸社付近(絵葉書：高浜市郷土資料館蔵)

話を耳にすることがあります。地域の方に「宝殿さん」と呼ばれて親しまれている田戸社ですが、今現在は海からずいぶん離れたところにあります。そんな田戸社の真下まで海だったころの風景が、大正から昭和初期に発行されたとみられる絵葉書に残っています。



現在の風景(令和元年5月、南から撮影)

す。よく見ると、子どもたちでしようか、浜で遊んでいるようなようすが見て取れます。右端に写っている石垣の上にも人が立っています。
昔から「海とともに」あった人びとの生活の場が垣間見える、貴重な1枚です。
(Y・H)

問合せ先 いきいき文化スポーツグループ ☎52-1111 (内線330)

高浜を愛し、高浜の良さを学んで高浜でたくましく生きる未来市民の育成
「学校」「家庭」「地域」が一体となって子どもたちを育むため、毎月のめざす生活習慣・学習習慣を皆さんと共有します。
〈めざす年長児〉ともだちやみぢかなひととなかよくします。
〈めざす小6生〉友だちや学校を大切に思い、役に立つことを進んで行います。
〈めざす中3生〉家庭や地域を大切に思い、役に立つことを進んで行います。
高浜市が育てていきたい生活習慣・学習習慣育成プロジェクト
いきいき教育センターグループ ☎52-1111(内線311)

9月
自分のまちを大切にする子

LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!
ポルトガル語は28・29ページ
市公式ホームページでは、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語の4か国への変換機能を利用できます。
早期配布にご協力ください。